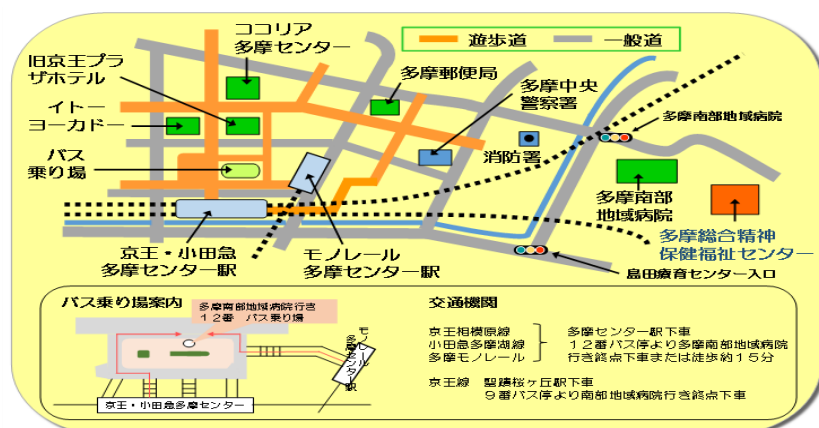


テーマ	(多17) 障害福祉サービス事業所職員研修〔3事業所系〕 ジェンダーをめぐる今日的課題からソーシャルワークのあり方を考える
日時	令和7年1月17日(金曜日) 午後1時25分から午後4時45分まで
対象 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都内の精神保健福祉活動に従事する障害福祉サービス事業所(地域活動支援センター・日中活動系事業所、居住支援系事業所)職員が優先の研修です。 ・精神保健福祉活動に従事するその他関係機関職員 ・ハイブリッド140名(会場受講25名含む)研修。 ・会場受講希望者は1事業所1・2名までです。 <p>※講師は別場所からの遠隔配信です。会場は映写のみになります。 ※受講可否については研修2週間前頃にLoGoフォームでご確認ください。 ※詳細は1週間前頃に送付する「研修受講のご案内」「資料」を御覧ください。 ※Zoom視聴に必要な環境:パソコン、タブレット等の端末で画面を見ることができ、音声を聞くことができるインターネット環境があること。</p>
定員・会場	ハイブリット開催 140名 (会場席25名を当センター研修室に用意しています)

プログラム

開催時間	講義名・講師	内容
午後1時10分から 入室(オンライン) *会場受付開始は1時から 午後1時25分から 研修案内		
午後1時30分 から 午後4時30分 まで (予定)	ジェンダーをめぐる今日的課題から ソーシャルワークのあり方を考える 武蔵野大学 副学長 人間科学部人間科学科教授 小西 聖子氏	刑法改正等、ジェンダー・ベースド・バイオオレンス(GBV)をめぐる近年の政策動向や基本的な事柄を学びます。 事例等を踏まえ、政策や支援上の課題、心の問題を抱える人への支援を理解します。 受講生の疑問を基に講師と共にこれからのソーシャルワークのあり方を考えます。
午後4時30分から 事務連絡、アンケート記入等		午後4時45分終了予定

<会場案内> 公共交通機関をご利用ください



- 鉄道 京王相模原線
小田急多摩線
多摩センター駅下車
徒歩15分
- 多摩都市モノレール
多摩センター駅下車
徒歩13分
- バス
多摩南部地域病院行き
聖蹟桜ヶ丘駅⑨番のりば
(所要時間約25分)
多摩センター駅⑫番のりば
(所要時間約5分)
※ バスは1時間に
5~6本あります。
終点下車徒歩1分

駐車場は使用できません(止むを得ない場合は事前に研修担当にご連絡ください)

【問合せ先】東京都立 多摩総合精神保健福祉センター 広報援助課研修担当 電話 042-376-6580